

「防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における取組内容別の主要事業一覧

基本 目標	施策	No	取組内容等	実施事業(H29)				重要業績評価指標(KPI)						総合計画 関係施策 NO.	
				担当課	事業名	事業概要	決算額	項目	現状値	実績値			目標値 (H31)		進捗率 (%)
										(H27)	(H28)	(H29)			
1 若い世代の希望をかなえる結婚・出産・子育て環境の創造	①若い世代の経済的安定 と結婚し子育ての輝く笑顔 夢を育むまち 防府の実現	1	若者の正規雇用化等の促進 (国と連携した非正規雇用労働者のキャリアアップ等)に取り組む事業者に対する支援の実施等)	商工振興課	-	-	-	市の制度を活用して正規雇用化等した人数	-	-	-	-	50人 (5年間の累計)	0%	-
		2	女性の再就職等や子育て期の女性の継続雇用の促進 (国と連携した仕事と家庭の両立支援に取り組む事業者に対する支援の実施、「女性しごと応援テラス」の設置等)	商工振興課	女性の活躍応援・人材確保支援事業	「ほうふ女性しごと応援テラス」を開設し、働きたい女性の再就職を支援した。【推進交付金】	34,337千円 (55,368千円のうち)	「女性しごと応援テラス」相談者の就職決定者数	-	-	58人	50人	116%	4-7	
		3	若者の出会いの場の創出 (出会いイベントの開催、民間団体等による婚活イベントの開催支援)	子育て支援課	婚活支援事業	企画提案型婚活イベントの提案を募集し、開催に要する経費に対し補助金を交付した。(2企画)	600千円	婚活イベントによるカップル成立数	-	-	14組	13組	50組	26%	2-3
		4	婚活セミナー・講座の開催 (「(仮称)子育て支援センター」の設置、妊娠・出産・育児に関する情報を分かりやすく発信する子育て応援サイトの開設)	社会福祉課	男女共同参画推進事業	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現に向けた講座を開催した。	11千円 (266千円のうち)	-	-	-	-	-	-	-	6-1
	②安心して子どもを産み育てられる環境づくり	5	妊娠・出産・育児総合支援体制の構築 (「(仮称)子育て支援センター」の設置、妊娠・出産・育児に関する情報を分かりやすく発信する子育て応援サイトの開設)	子育て支援課	子育て支援課管理経費	「分かりやすく」「探しやすい」メニュー構成で子育てに関する情報を提供する『幸せます子育て応援サイト』を運用管理した。	2,333千円 (30,058千円のうち)	子育て応援サイトのアクセス数	-	-	15,965件	40,920件	25,000件	164%	2-3
		6	保育サービスの充実 (病児・病後児保育施設の増設、延長保育、一時預かり事業等)	健康増進課	子育て世代包括支援センター運営事業	妊娠前から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施するため、子育て世代包括支援センター「子育て応援室 まんまるほうふ」を開設した。	9,553千円	-	-	-	-	-	-	-	2-3
				子育て支援課	子育て短期支援事業	保護者の疾病等で、一時的に児童を養育することが困難になった場合に当該児童を預かる子育て短期支援事業を実施した。	306千円	-	-	-	-	-	-	-	-
				子育て支援課	病児・病後児保育事業	児童が病気で集団保育の困難な期間、当該児童を一時的に預かる病児・病後児保育事業を実施した。	16,607千円	病児・病後児保育施設数(累計)	1か所 (26年度)	1か所	1か所	1か所	2か所	0%	2-3
		7	放課後児童対策の充実 (留守家庭児童学級の開所時間延長等)	子育て支援課	留守家庭児童学級運営事業	小学校の授業終了後に、家庭で保育ができない児童の保育を行った。	227,229千円	留守家庭児童学級の児童待機数	62人 (26年度)	40人	31人	65人	0人	-5%	2-3
				社会福祉課	留守家庭児童クラブ事業	昼間、保護者の保護を受けられない小学生の児童の保育を市内4か所の児童館で行った。	17,803千円								
		8	子育て家庭の外出支援 (「赤ちゃんの駅」整備・拡充の促進)	子育て支援課	赤ちゃんの駅整備事業	乳幼児を抱える保護者が、外出中に授乳やおむつ替えを行うことができる赤ちゃんの駅の整備を促進した。	847千円	赤ちゃんの駅登録数(累計)	22か所 (26年度)	34か所	35か所	41か所	40か所	106%	2-3
		9	相互援助活動の支援と子育て親子の交流促進 (ファミリーサポートセンター、子育てサロンの運営等)	子育て支援課	ファミリーサポートセンター運営事業	依頼会員の依頼により、援助会員が子どもの世話を有料で行う相互支援援助事業を実施した。	8,296千円	ファミリーサポートセンターの利用件数	2,278件 (26年度)	3,296件	2,140件	1,994件	2,700件	-67%	-
					親子ふれあい広場事業	未就園の乳幼児をもつ親とその子どもが自由に集い、親子の交流や情報交換を行う「あつまれ！わくわく広場」をルルサス防府等で開催した。	380千円	-	-	-	-	-	-	-	2-3
					子育てサロン運営事業	未就園の乳幼児をもつ親とその子どもが自由に集い、親子の交流や情報交換をするサロンを周辺地域において開設した。	3,250千円	-	-	-	-	-	-	-	-
		10	男性の積極的な家事育児への参加促進 (男性向けの料理教室、子育て講座等の開催)	社会福祉課	【再掲】男女共同参画推進事業	男性の積極的な家事育児への参加を促進するため、啓発活動を行った。	61千円 (266千円のうち)	男性の家事育児参加促進のための啓発講座等の参加人数	13人 (26年度)	14人	33人	29人	50人	43%	6-1
		11	産科医等の確保 (医師等に分娩手当を支給している医療機関への支援)	健康増進課	産科医等確保支援事業	民間の医療機関の産科医等を確保するため、医師等に分娩手当を支給している市内の医療機関に補助を行った。	11,730千円	-	-	-	-	-	-	-	2-1
12	健やかな子どもの成長・発達への支援と母子保健の充実 (妊婦健康診査、乳幼児健康診査、乳幼児家庭訪問等)	健康増進課	母子保健地域組織育成支援事業	母子保健推進員が、妊産婦、乳幼児がいる家庭等を訪問し、育児に関する相談や、必要に応じて情報提供を行い、行政とのパイプ役、地域の子育て支援者としての活動を行った。	1,948千円	-	-	-	-	-	-	-	-		
			妊婦健康診査事業	母体や胎児の健康の保持増進及び、疾病の早期発見及び早期治療を行うため、妊婦の健康診査(公費負担回数:14回)を行った。	98,270千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			乳幼児健康診査事業	健全な乳幼児の育成を図るため、乳幼児の健康診査を実施した。	26,439千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			妊産婦保健指導事業	妊産婦の健康保持増進を図るための事業を行った。	251千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	小児救急医療体制の充実 (夜間小児救急医療体制の強化)	健康増進課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
14	不妊治療に対する支援の充実 (一般不妊治療への助成、特定不妊治療への助成制度の創設)	健康増進課	いのちの誕生支援事業	少子化対策の一環として、不妊治療を受けている世帯に助成した。	10,669千円	不妊治療費助成件数	-	124件	193件	211件	200件	106%	2-3		
③経済的子育て支援に 対する	15	子どもの医療費に対する支援拡充 (助成対象の拡大)	乳幼児医療費支給事業	小学校就学前児童の医療費について助成することにより無料化した。	237,976千円 (251,349千円のうち)	子育て家庭の経済的負担軽減施策に対する市民満足度の割合	7.2% (H25子ども・子育て支援に関する調査)	-	-	-	20%以上	0%	2-3		
			こども医療費支給事業	小学生の医療費について、所得制限無く医療費の無料化を実施した。	182,447千円 (190,298千円のうち)										
16	多子世帯の経済的支援の充実 (保育料軽減に係る所得制限の見直し、出産祝い金などの制度の創設)	子育て支援課	多子世帯保育料等軽減事業	民間保育サービス施設に入所している第3子以降の保育料を助成した。	1,226千円	第3子以降の出生数	883人 (H21~25年の累計)	213人	168人	-	1,000人 (5年間の累計)	38%	2-3		
			多子世帯応援給付金支給事業	多子世帯の子育てを支援するため、第3子以降の子どもを養育している保護者に対し、出生時に10万円分、小学校、中学校入学時に5万円分の市内共通商品券を支給した。	37,700千円 (37,751千円のうち)										

「防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における取組内容別の主要事業一覧

基本目標	施策	No	取組内容等	実施事業(H29)				重要業績評価指標(KPI)						総計画関係施策NO.		
				担当課	事業名	事業概要	決算額	項目	現状値	実績値			目標値(H31)		進捗率(%)	
										(H27)	(H28)	(H29)				
2 未来を拓く地域教育力の再生	①地域の推し進めにもある学校づくり ②次代を拓く児童生徒の「学ぶ力」の育成 ③家庭・地域の教育力の向上	17	コミュニティ・スクールの機能充実 (CSコンダクターの配置、学校運営協議会の活性化)	学校教育課	地域と育む学び舎づくり事業	学校と家庭、地域とのつながりを強化し、家庭や地域の教育力を生かした取組を行なうことを通じて、コミュニティ・スクールを積極的に推進し学校の教育力を向上させた。	1,084千円		-	-	-	-	-	-	3-1	
		18	校種間連携・小中一貫教育の推進 (小・中連携活動の充実)	学校教育課	小中一貫教育推進事業	富海小・中学校において、市内全域から児童生徒を募集した上で、英語教育を充実させた小中一貫教育に取り組むとともに、公共交通機関により通学する児童生徒の通学費用の1/2を補助した。	7,247千円		-	-	-	-	-	-	3-1	
		19	学校、家庭、地域の協働による土曜授業の充実 (より効果的な土曜授業の実施)	学校教育課	小中学校教育研究事業	全小・中学校で月1回の土曜授業をするにあたり、各校に実施事業にかかる費用を補助した。	1,400千円 (4,273千円のうち)	小中学校の授業へ参画した外部人材の延べ人数	830人 (26年度)	3,574人	3,746人	4,052人	4,000人 (改訂前3,000人)	102%	3-1	
		20	地域の豊かな教育資源を活かした学習プログラムの充実 (土曜学習「管公みらい塾」、放課後子ども教室の実施)	学校教育課	防府市教育“夢”プロジェクト事業	防府市内の小中学校に通学し、より高い学力を身につけたい等と考える児童生徒を募り、防府市の多様な人材や企業、文化財等の豊かな社会資源を活用した体系的・継続的な学習プログラムを実施した。	628千円		-	-	-	-	-	-	3-1	
				生涯学習課	地域学校協働活動推進事業	放課後子ども教室(市内15か所)で実施、うち新規開設地区(華浦)の設置・運営を行った。	5,745千円 (9,452千円のうち)	放課後子ども教室開設箇所数(累計)	10か所 (26年度)	12か所	14か所	15か所	15か所	100%	3-3	
		21	確かな学力の育成 (学力評価システムの充実、学校力向上スーパーバイザーの学校訪問による授業改善支援)	学校教育課	知能検査・学力検査事業	知能検査及び学力検査を実施し、検査から得られる客観的データに基づいて、個を生かす教育の推進や指導方法の工夫改善を図った。	7,020千円		-	-	-	-	-	-	3-1	
		22	社会の変化に対応した教育の充実 (ICT機器を活用した主体的・協働的な学びの推進)	学校教育課	学びのイノベーション推進事業	小規模校における児童の主体的な学びを充実させるため、大学との共同研究により、ICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行った。	400千円	授業の内容がよくわかると答えた児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査)	小学校81% 中学校74% (26年度)	小学校81% 中学校77%	小学校79% 中学校73%	小学校83% 中学校75%	小学校90%以上 中学校80%以上	小学校22% 中学校17%	3-1	
					研究指定校事業・教育研究プロジェクト事業	富海小学校・富海中学校および向島小学校においてICT機器を活用した主体的・協働的な授業づくりの研修をした。	235千円 (3,021千円のうち)		-	-	-	-	-	-	-	
					小学校パソコン等管理事業	学習意欲の向上及び学習内容の理解を促進するため、全小学校に教育用タブレット端末を導入した。	36,309千円 (47,456千円のうち)	勉強が好きだと答えた児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査)	小学校60% 中学校60% (26年度)	小学校62% 中学校66%	小学校61% 中学校62%	小学校66% 中学校60%	小学校70%以上 中学校70%以上	小学校60% 中学校0%		
					中学校パソコン等管理事業	学習意欲の向上及び学習内容の理解を促進するため、全中学校に教育用タブレット端末を導入した。	18,776千円 (26,274千円のうち)		-	-	-	-	-	-	-	
		23	学びの支援体制の充実 (スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・特別支援教育推進員の配置)	学校教育課	スクールカウンセリング事業	スクールカウンセラーによる児童生徒及び保護者へのカウンセリング、教職員及び保護者に対する助言・援助等を行った。また、スクールソーシャルワーカーを派遣し、問題を抱える児童生徒の学校内や関係機関との調整を図った。	5,998千円		-	-	-	-	-	-	3-1	
					障害のある児童生徒に関する教育支援事業	市内小中学校における組織的な特別支援教育体制を構築するため、特別支援教育推進員を1人配置した。	2,424千円		-	-	-	-	-	-	-	
24	家庭の教育力向上を目指した三世帯同居・近居への支援 (三世帯同居・近居に対する支援制度の創設)	建築課	三世帯同居支援事業	親世帯と子世帯が同居するための住宅の新築や購入、増改築等に要する費用の一部に補助を行った。	19,422千円	三世帯同居・近居に対する支援制度の利用件数	- (年度)	-	17件	39件	100件	39%	5-5			
25	地域の多様な人材を結集する「(仮称)幸せます人材バンク」の整備 (防府市生涯学習指導者バンクの拡充)	生涯学習課	人材養成・活用事業	「生涯学習指導者バンク」を拡充・強化する『ほうふ幸せます人材バンク「指導者バンク」』の円滑な運営を図り、指導者バンク登録者を派遣し、市民の学ぶ機会と登録者自身の活動の場を提供するため、公開講座を開催した。	2,052千円 (2,150千円のうち)	『ほうふ幸せます人材バンク「指導者バンク」』登録者数(団体含む)	127人 (26年度)	128人	133人	142人	200人	21%	3-2			
			地域学校協働活動推進事業	学校等を拠点とした教育支援活動『ほうふ幸せます人材バンク「支援者バンク」』活動を推進するとともに、地域協育ネットに統括コーディネーターを配置した。	1,717千円 (9,452千円のうち)		-	-	-	-	-	-	3-3			
25-1	防府市青少年科学館「ソラール」の魅力向上 (施設の機能強化、産官学連携による魅力発信等)	文化・スポーツ課	青少年科学館管理事業	回廊展示室をサイエンスショーや科学教室等のソフト事業に活用しやすい施設へ改修した。	21,903千円 (22,797千円のうち)	防府市青少年科学館の入館者数	69,071人 (27年度)	69,071人	71,018人	52,928人	80,000人	-148%	3-5			

「防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における取組内容別の主要事業一覧

基本目標	施策	No	取組内容等	実施事業(H29)				重要業績評価指標(KPI)					総計計画関係施策NO.										
				担当課	事業名	事業概要	決算額	項目	現状値	実績値				目標値(H31)	進捗率(%)								
										(H27)	(H28)	(H29)											
3 産業振興による新たな雇用の創出	① 防府市の特性を活かした産業力の強化	26	戦略的な誘致活動(関係機関との定期的な意見交換や工場適地情報の提供)	商工振興課	企業誘致推進事業	企業誘致を行うための企業訪問やアンケート調査を実施し、企業情報の収集や企業へ未利用地の情報等を提供した。	227,319千円	企業誘致優遇措置指定件数	3件(26年度)	4件	1件	3件	24件(5年間の累計)	33%	4-4								
		27	企業立地奨励制度の充実(工場等設置奨励金、用地取得奨励金、雇用奨励金、工場等設置資金融資制度の対象業種等の見直しによる支援の拡大)	商工振興課	【再掲】企業誘致推進事業	工場等設置奨励金、雇用奨励金を交付した。(用地取得奨励金は前年は対象者なし)	227,319千円								4-4								
		28	産業振興に向けた地域経済分析(大学等との連携による地域経済分析の実施)	総合政策課 商工振興課	-	-	-								-	-	-	-	-	-			
		② 重要港湾三田尻中関港の機能強化	29	中間地区の整備促進(ガントリークレーンの増設、埠頭用地の整備、泊地の浚渫等)	河川港湾課	港湾整備事業	港湾管理者である県が実施した、港湾施設整備費の一部を負担した。	61,424千円(85,746千円のうち)	コンテナ年間取扱貨物量	44,452個(26年)	48,009個	61,713個	-	53,000個	202%	5-2							
			30	三田尻地区の整備促進(緑地の整備、耐震岸壁の整備、泊地の浚渫等)	河川港湾課	【再掲】港湾整備事業	港湾管理者である県が実施した、港湾施設整備費の一部を負担した。	61,424千円(85,746千円のうち)								5-2							
						【再掲】港湾整備関連事業	港湾関係施設の背後地の環境美化の実施や関係団体への支出を行った。	840千円								-							
			31	県道防府環状線の整備促進(港湾施設へのアクセス向上)	都市計画課	県街路整備事業	県が行う街路整備に伴う事業費の一部(10%)を負担した(環状一号线)。	52,476千円(58,039千円のうち)								-	-	-	-	-	-	-	5-2
			32	潮彩市場防府の魅力向上(情報発信や誘客向上のための施設整備)	農林水産振興課	水産総合交流施設管理運営事業	指定管理者に対する管理委託料の支出や交付金等を活用しエントランスホールの改修及び施設前面の外観整備を実施した。【拠点整備交付金】	139,684千円								潮彩市場防府来客数	449,572人(26年度)	606,309人	586,878人	620,143人	700,000人(改訂前600,000人)	68%	4-3
			33	オフルート・クルーズ等の充実(旅行者等と連携してレインボーあかね等を活用したクルーズの拡大)	市民活動推進課	生活交通対策事業(離島航路対策事業)	有限会社野島海運が所有する定期船を活用し、定期航路以外の航路で乗客を乗せるオフルート・クルーズを実施した。	16千円(159,863千円のうち)								オフルート・クルーズ参加者数	83人(26年度)	219人	118人	167人	400人(5年間の累計)	126%	5-3
			34	大型クルーズ船の誘致(産業観光や明治維新150年イベントの売込みによる大型クルーズ船の誘致促進)	おもてなし観光課	観光関連団体等連携・助成事業	防府クルーズ振興協議会に負担金を支出し、大型クルーズ船「飛鳥II」の寄港歓迎イベントを行った。	500千円(6,065千円のうち)								クルーズ船寄港回数	-	1回	0回	1回	3回	33%	4-6
				観光振興広告宣伝事業	クルーズ船誘致活動のため、国内クルーズ船運行会社を訪問した。	171千円(13,734千円のうち)																	
		③ 地場産業・既存中小企業の育成	35	売れるものづくり支援の充実(市内の中小企業者等が行う新商品・新技術の開発事業や販路拡大の支援)	商工振興課	中小企業育成事業	市内の中小企業者等が行う新商品・新技術の販路拡大を支援するため、経費の一部を補助した。	2,794千円(365,162千円のうち)	売れるものづくり事業による新製品開発着手事業者数	1社(26年度)	0社	1社	2社	7社(5年間の累計)	43%	4-4							
			36	商業地域の活性化と雇用の促進(商業地域へ事業所の新設・移設への支援、空き店舗に対する支援、店舗リフォーム助成、事業所誘致活動)	商工振興課	中心市街地活性化事業	中心市街地において、新たに事業所を設置し事業活動を行う事業者を指定事業者とし、事業所の誘致を促進した。また、昨年度指定された事業者へ改装費及び家賃の一部を補助した。	2,830千円(21,754千円のうち)	-	-	-	-	-	-	-	-							
						商店街活性化事業	商店街の連続性を維持し、集客力と回遊性を向上させるため、空き店舗に出店する事業者へ家賃の一部を補助した。	2,777千円(3,263千円のうち)	空き店舗活用促進事業を活用した店舗のうち継続して出店している店舗数	17店舗(26年度)	20店舗	22店舗	22店舗	30店舗	38%								
	店舗リフォーム助成事業					市内の商業、飲食業事業者等が行う店舗リフォームを促進するとともに、市内共通商品券配布による住宅関連企業等の景気浮揚を実現するため、防府商工会議所に事業費の一部を補助した。	10,402千円	店舗リフォーム事業の活用件数	-	34件	49件	58件	250件(5年間の累計)	56%									
	37		地元製造品の地元普及率の向上(地元製造品の地元普及率を向上させるための支援)	商工振興課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
	38		プロフェッショナル人材の確保(企業が必要とする人材のお試し就業中の諸費用補助等)	商工振興課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
	38-1		働き方改革の推進(男女ともに働きやすい職場環境形成のための企業認定制度の創設、認定企業への支援等)	商工振興課	【再掲】女性の活躍応援・人材確保支援事業	「防府市働き方改革推進協議会」で意見いただきながら、働きやすい職場づくりにおいて、一定以上のレベルを満たす企業を認定する制度に基づき、認定企業の創出、情報発信、気運の醸成を図った。【推進交付金】	21,031千円(55,368千円のうち)	認定制度の登録事業者数	-	-	-	48社	30社	160%	4-7								
	39		創業支援センターによる創業者に対する支援(創業塾の開催、経営指導、事業費補助、融資等)	商工振興課	【再掲】中小企業育成事業	市内で新たに成長性、独創性のある事業内容で創業する事業者を対象として、事業所開設費や販促促進費の一部を補助した。	6,142千円(365,162千円のうち)	関係支援機関の支援による創業数	52件(26年度)	49件	50件	43件	250件(5年間の累計)	57%	4-4								
	40		インキュベーションプログラムによる創業者支援(専門家による創業後のきめ細かな支援体制の確立)	商工振興課	【再掲】中小企業育成事業	防府市創業支援センターにおいて、創業希望者及び創業者を対象に、事業安定期まできめ細やかな支援を行い、創業しやすい環境づくりを進めた。	10,266千円(365,162千円のうち)								4-4								
	④ 強化① 農業の担い手育成と経営基盤の強化		41	認定農業者・新規就農者への支援(認定農業者の農業規模拡大支援や就農者定着のための総合的支援)	農林水産振興課	新規就農者支援事業	新規就農に必要な技術等を習得するための研修費等を助成するとともに、新規就農者の居住への支援や経営開始時の経営負担の軽減を図り、農業経営の早期確立を支援した。	32,925千円	農業新規就業者数	3人(26年度)	5人	4人	4人	25人(5年間の累計)	52%	4-1							
				認定農業者等経営規模拡大支援事業	認定農業者等の経営規模拡大のための利用権設定(農地の借受)を支援するため、奨励金を交付した。	1,500千円	-	-	-	-	-	-	-										
				経営体育成支援事業	経営体が農業経営の発展を目的として、金融機関からの融資を活用して農業用機械や施設を導入の際、融資残額について支援した。	3,000千円	新規就農支援事業を活用した件数	-	4件	5件	3件	20件(5年間の累計)	60%										
		42	集落営農法人等の育成(就農者の受け皿となる集落営農法人化等の支援)	農林水産振興課	人・農地問題解決加速化支援事業	地域の農地を守り農業を活性化させるため、新規就農者及び認定農業者を将来の担い手として人・農地プランへ位置づけた。また、地域の中心となる経営体を育成する集落営農の法人化等の取り組みを支援した(法人化等支援補助金)。	701千円	農地利用集積割合(認定農業者・特定農業法人等管理水田面積割合)	28%(26年度)	28%	28%	28%	50%	0%	4-1								
								特定農業法人数(累計)	3団体(26年度)	3団体	3団体	3団体	5団体	0%									
	④ 強化② 地産地消の推進	43	地元農産物を使用した6次産業化・ブランド化(6次産業化・農商工連携の支援による商品開発や販路拡大)	農林水産振興課	-	-	-	6次産業化・農商工連携の支援件数(農業)	-	-	-	-	3件(5年間の累計)	0%	-								
		44	地元水産物を使用した6次産業化・ブランド化(6次産業化・農商工連携の支援による商品開発や販路拡大)	農林水産振興課	-	-	-	6次産業化・農商工連携の支援件数(水産)	-	-	-	-	3件(5年間の累計)	0%	-								
		45	ニューフィッシャーの育成支援(新規漁業者等に漁具等の整備費用や自立するまでの生活費を補助)	農林水産振興課	ニューフィッシャー確保育成推進事業	新規就業希望者の研修から就業・定着までの一貫した支援体制を整備することにより、漁業後継者の確保、定着を促進した。	2,235千円	漁業新規就業者数	1人(26年度)	0人	2人	0人	7人(5年間の累計)	29%	4-3								
	④ 強化③ た観光振興	46	観光まちづくりプラットフォームの整備(観光情報や旅行商品等を一元管理するワンストップ窓口の整備)	おもてなし観光課	観光まちづくりプラットフォーム整備事業	(一社)防府市観光協会の組織を強化し、地域内の着地型旅行商品の提供者と市場(旅行会社や旅行者)をつなぐワンストップ窓口としていくため、マンパワーの拡充や広告・Web等の整備及びワンストップ窓口を構築するために必要な今後の取組等に関する調査を実施した。	14,783千円	観光案内所利用者数	11,885人(26年度)	13,064人	10,341人	14,107人	20,000人(改訂前13,000人)	27%	4-6								
					観光施設等管理事業	観光案内所をJR防府駅コンコース内に移転させ、観光客の利便性の向上を図った。	9,999千円(17,382千円のうち)	-	-	-	-	-	-	-									
47		「幸せます」のまち防府のブランド化(観光を中心としたシティプロモーション、防府ブランド「幸せます」の強化)	おもてなし観光課	【再掲】観光振興広告宣伝事業	観光客の誘致及び利便を図るため、観光パンフレット等の作成、広告、観光宣伝に関する経費を支出した。【推進交付金】	13,734千円	ブランド総合研究所による地域ブランド調査の認知度ランキング	404位(26年)	411位	419位	416位	50位以内	-4%	4-6									
				【再掲】観光まちづくりプラットフォーム整備事業	(一社)防府市観光協会へ委託し、防府市の観光情報の一元集約、一元管理、運用及び情報発信を行った。	2,783千円(14,783千円のうち)																	
48		着地型旅行商品の造成(本市ならではの着地型旅行商品の開発・強化)	おもてなし観光課	観光地魅力創造事業	防府市観光資源活性化協議会に負担金を支出し、観光資源の創出や磨き上げを行った。「(「ほうふ 幸せます まち博」)開催の実施等)	4,000千円(4,143千円のうち)	着地型旅行商品の造成数	-	10件	5件	18件	10件(5年間の累計)	330%	4-6									
	【再掲】観光まちづくりプラットフォーム整備事業			「まち博プレーヤー」の育成、DMO組織構築の調査研究、旅行商品の造成及び試験的販売等を実施した。	9,000千円(14,783千円のうち)	「地旅」参加人数	422人(26年度)	416人	256人	561人	600人	78%											
49	明治維新150年事業の推進(明治維新をテーマとした情報発信強化、県や他市との連携による観光商品の開発、カフェの観光素材化、外国人目録での魅力の再発見によるインバウンド対応等)	おもてなし観光課	明治維新150年事業	平成30年に明治維新150年を迎えるにあたり、幕末・明治維新期の史蹟が多く残る本市の魅力を広く発信する取組を実施した。	1,730千円	観光客数	1,866,333人(26年度)	2,219,808人	2,152,760人	2,195,385人	2,360,000人以上(改訂前2,200,000人)	67%	4-6										

「防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における取組内容別の主要事業一覧

基本目標	施策	No	取組内容等	実施事業(H29)				重要業績評価指標(KPI)					総合計画関係施策NO.			
				担当課	事業名	事業概要	決算額	項目	現状値	実績値				目標値(H31)	進捗率(%)	
										(H27)	(H28)	(H29)				
4 防府市への人材の定着・還流・移住の推進	職(1)の促進 防府市への定住に向けた市内就	50	高校生への市内企業の理解を深める就職支援(高校生対象の企業ガイダンスの開催、高校生のインターンシップ受け入れ企業の拡大)	商工振興課	雇用安定事業	市内企業情報誌や市内企業情報検索サイトを活用し、市内企業の魅力や特長を発信するとともに、高校生等を対象としたキャリア教育イベントの実施により求人票だけでは伝えきれない市内企業の魅力や企業情報を発信した。	2,000千円 (6,734千円のうち)	企業ガイダンス参加者数	- (年度)	130人	40人	160人	300人	53%	4-7	
		51	県内の大学等と連携した市内企業への就職の促進(県内大学生等を対象とした企業ガイダンスの開催、大学生等のインターンシップ受け入れ企業の拡大)					企業ガイダンス参加企業数	- (年度)	13社	13社	2社	30社	7%		
		52	市内企業のPR強化(市内企業の冊子の作成・配布、市内企業情報サイトの開設)					高校卒業就職者のハロワーク防府管内(山口市徳地含む)の就職率	60% (26年度)	59%	52%	63%	65%	60%		
		53	若者への職業的自立支援(若者へのきめ細かな就職支援の実施)	【再掲】雇用安定事業	採用・育成・定着支援も含めた相談や研修を実施し、若者の職場定着と市内の中小企業の活性化に取り組んだ。	4,700千円 (6,734千円のうち)	-	-	-	-	-	4-7				
		54	シルバー人材センターを通じた就業機会の提供(シルバー人材センターの新たな就業分野の拡大等の取組を支援)	商工振興課	シルバー人材センター助成事業	高齢者の労働能力を地域社会に活かすことを目的に、会員に仕事を仲介するシルバー人材センター事業の経費の一部を補助した。	10,948千円	シルバー人材センター会員数	1,105人 (26年度)	1,097人	1,063人	1,011人	1,200人	-99%		4-7
		55	障害者の就労に向けた支援(障害者就労ワークステーションでの職業訓練による就労支援)	障害福祉課	障害者就労ワークステーション運営事業	市役所内に開設した障害者就労ワークステーションにおいて、障害者を雇用し、庁内の各種事務補助業務を行いながら、一般企業等への就労に必要な技能等を習得できるよう支援を行った。	5,761千円	障害者就労ワークステーションから企業への就労者数	- (年度)	2人	0人	2人	6人 (5年間の累計)	67%		2-5
	(2)防府市への移住促進	職(2)の促進 防府市への移住促進	56	地域職業訓練センターの利用促進(雇用ニーズに対応した職業訓練の実施)	商工振興課	防府地域職業訓練センター運営事業	防府地域の求職者の職業能力開発のため、指定管理者制度により管理運営業務を委託し、パソコン講座等を実施した。	8,066千円	-	-	-	-	-	-	4-7	
			57	大学生等への市内企業等情報・企業ガイダンス等の情報発信(高校卒業時に(仮称)企業情報提供バンクへ情報を登録)	商工振興課	-	-	-	進学者を対象とした(仮称)企業情報提供バンクの登録者率	- (年度)	-	-	-	60%	0%	-
			58	定住促進奨学金制度の充実(一定要件により奨学金の返還を支援する制度の創設)	教育総務課	定住促進奨学金の返還支援制度	平成28年度に創設した返還支援制度について、ホームページ、市広報等で周知した。また、市内高等学校の訪問や近隣大学等への募集要項等の送付により、進学予定者や在校生への周知及び利用促進を図った。	-	定住促進奨学金の利用人数	1人 (26年度)	3人	2人	7人	10人	67%	3-1
			59	市内企業の人材確保に対する支援(有料求人サイトの活用支援、県外で行われる合同就職説明会等への参加促進)	商工振興課	-	-	-	人材確保に対する支援制度を活用した企業数	- (年度)	-	-	-	50社 (5年間の累計)	0%	-
		職(3)の促進 防府市への移住促進	60	防府市への移住促進(移住プロモーションビデオの作成、移住パンフレットの作成、全国移住ナビへの登録、移住フェア等への出展)	総合政策課	UJIターン促進事業	首都圏等で開催される移住フェア・セミナーに参加し、移住希望者に向けた積極的な情報発信を行った。	354千円 (2,059千円のうち)	UJIターン相談件数	20件 (26年度)	31件	140件	153件	200件	74%	6-2
			61	移住希望者へのきめ細かな対応(現地紹介など)	総合政策課	【再掲】UJIターン促進事業	本市への移住を検討されている方に対し、市内企業の情報提供や、ニーズに応じたきめ細やかな就職相談を行った。	1,705千円 (2,059千円のうち)	相談を通じて移住した世帯数	0世帯 (26年度)	1世帯	2世帯	2世帯	10世帯 (5年間の累計)	50%	6-2
			62	コミュニティの活性化に向けた外部人材の移住促進(地域おこし協力隊の活用)	市民活動推進課	中山間地域振興事業	3名の地域おこし協力隊の藍による富海地域おこしの活動を支援した。	9,361千円 (43,911千円のうち)	地域おこし協力隊活用人数	- (年度)	2人	2人	3人	6人 (5年間の累計)	50%	6-2
			63	航空自衛隊防府北基地・防府南基地の初等教育機関の機能強化、教育関連施設等の立地の促進	総合政策課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
64	本社機能等の移転に向けた誘致活動(本社機能等の移転に係る支援制度の創設)	商工振興課	【再掲】中心市街地活性化事業	IT企業等のサテライトオフィス等の誘致を推進するため、防府地域振興隊が実施する誘致プロモーションなどに要する経費の一部を補助した。	1,800千円 (21,754千円のうち)	本社機能等の移転件数	- (年度)	-	2社	-	2社 (5年間の累計)	100%	4-5			

「防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における取組内容別の主要事業一覧

基本目標	施策	No	取組内容等	実施事業(H29)				重要業績評価指標(KPI)					総合計画関係施策NO.		
				担当課	事業名	事業概要	決算額	項目	現状値	実績値				目標値(H31)	進捗率(%)
										(H27)	(H28)	(H29)			
5	① 活力ある都市核づくりと地域を繋ぐ交通ネットワーク形成	65	まちなかの賑わいづくり(まちづくり防府等が実施するまちなか活性化の取組への支援、駅周辺施設等における誘客イベントの実施)	商工振興課	【再掲】中心市街地活性化事業	中心市街地の賑わいの創出や商店街のイメージアップを実現するため、まちづくり防府や防府地域振興隊等が実施する活性化事業に要する経費の一部を補助した。	21,754千円	中心市街地の1日の通行量(休日)	9,412人(26年度)	9,644人	11,110人	10,346人	13,500人	23%	4-5
				文化・スポーツ課	文化施設運営事業	公会堂、地域交流センター「アスピラート」、青少年科学館「ソラール」、視聴覚ライブラリーの施設運営管理を(公財)防府市文化振興財団へ委託した。	284,682千円								3-5
				都市計画課	都市再生整備計画事業	今市、松崎地区において、電線類地中化の管路埋設工事、道路修景工事を行った。また、松崎・三田尻地区において、まちづくり活動を推進するため、ワークショップを開催した。	419,027千円								5-6
		66	中心市街地と融合した歴史的文化資産等の整備(宮市・三田尻地区における電線類地下埋設等の高質空間形成施設の整備、史跡菟杖遺三田尻御茶屋の庭園や山頭火ふるさと館等の整備)	文化財課	史跡菟杖遺三田尻御茶屋(英雲荘)保存修理事業	庭園修復工事を行い、剪定・伐採・植樹を実施した。	15,973千円	文化施設利用者数	266,329人(26年度)	240,827人	257,798人	204,479人	320,000人	-115%	3-6
				文化・スポーツ課	山頭火ふるさと館管理事業	駐車場整備、資料購入、出前授業等を行った。	44,396千円								3-5
				庁舎建設室	庁舎建設事業	防府市庁舎建設基本構想・基本計画の内容をより具体的に示し、2ヶ所(現有地及び駅北)の候補地を比較検討するための詳細な資料を作成することとし、資料作成に着手した。	266千円								6-5
		67	都市核づくりに資する新庁舎等の整備(新庁舎の整備、公会堂・文化福祉会館の将来構想の策定と対策の実施)	文化・スポーツ課	公会堂管理事業	公会堂の耐震改修等に向け、改設計業務を委託した。	93,960千円	3-5							
				総合政策課	生活交通対策事業	生活バス路線を維持するため、赤字路線の欠損金の一部を補助するとともに、愛情防府フリーマーケットへのブース出展、バス教室の開催などを行い、利用促進を図った。また、持続可能な公共交通網の実現を図るため、「防府市地域公共交通網形成計画」を策定し、鉄道や路線バスを補完する新たな公共交通の可能性を探ることを目的とした市街地循環ワゴンの実証運行を行った。	85,660千円(159,863千円のうち)		5-3						
		68	幹となる生活バス路線の確保・活性化と鉄道の利便性向上(市内完結路線及び広域路線への支援、交通事業者との連携による利用促進イベント等の実施、JRへの駅バリアフリー化等の要望の実施)	市民活動推進課	【再掲】生活交通対策事業	野島と本土を結ぶ唯一の交通機関である、野島～三田尻航路を維持するため、(有)野島海運の欠損金の一部を補助した。	71,236千円(159,863千円のうち)	路線バス(市内で完結する系統)利用者数	306,000人(26年度)	341,000人	334,000人	316,000人	330,000人	42%	5-3
				総合政策課	【再掲】生活交通対策事業	大道の切畑地区において、デマンド型乗合タクシーを運行した。	951千円(159,863千円のうち)								5-3
	市民活動推進課			離島振興事業	野島住民の生活を支援するため、野島～三田尻航路の旅客運賃の一部を助成した。	1,511千円(2,352千円のうち)	6-2								
	69	離島航路の経営安定化対策の推進(有限会社野島海運への運航支援、レインボーあかねのオフルート・クルーズへの活用支援)	総合政策課	【再掲】生活交通対策事業	高齢者等の移動手段を確保し、外出しやすい環境を創出するため、バス又はタクシー運賃の一部を助成しました。	33,757千円	5-3								
			市民活動推進課	【再掲】生活交通対策事業	野島と本土を結ぶ唯一の交通機関である、野島～三田尻航路を維持するため、(有)野島海運の欠損金の一部を補助した。	71,236千円(159,863千円のうち)		5-3							
			総合政策課	高齢者等外出支援事業	高齢者等の移動手段を確保し、外出しやすい環境を創出するため、バス又はタクシー運賃の一部を助成しました。	33,757千円		5-3							
	70	地域の実情に即した生活交通サービスの充実(各地域内でのデマンドタクシー等によるフィーター交通(支線)の導入、高齢者へのバス・タクシー運賃への支援)	総合政策課	【再掲】生活交通対策事業	野島と本土を結ぶ唯一の交通機関である、野島～三田尻航路を維持するため、(有)野島海運の欠損金の一部を補助した。	71,236千円(159,863千円のうち)	5-3								
			市民活動推進課	離島振興事業	野島住民の生活を支援するため、野島～三田尻航路の旅客運賃の一部を助成した。	1,511千円(2,352千円のうち)		6-2							
			総合政策課	高齢者等外出支援事業	高齢者等の移動手段を確保し、外出しやすい環境を創出するため、バス又はタクシー運賃の一部を助成しました。	33,757千円		5-3							
	② 中山間地域等におけるコミュニティの活性化	71	地域の団体の主体的な活動への支援(新たな地域コミュニティ組織づくりに向けた支援、各地区の拠点となる自治会館の整備支援、ごみの分別や通学時の子どもの見守り、自主防災組織活動等への支援)	地区公共施設整備事業	自治会館の改修にかかる事業費の一部を助成した。	3,258千円	地区集会施設(単位自治会館等)数(累計)	153か所(26年度)	153か所	153か所	153か所	160か所	0%	6-2	
				市民活動推進課	地域コミュニティ構築推進事業	地域における課題解決に向けた取組や、将来計画の策定を進めるため、右田地域で山口県立大学防府市サテライトカレッジ「みんなが地域づくりを考えよう！」を実施した。	34千円	-	-	-	-	-	-	-	-
				クリーンセンター	ごみ減量化推進事業	住民団体による自主的な資源ごみ回収活動に対し、補助金を交付するなど、市民や地域の自主的な3R実践活動によるごみ減量化を推進するための事業を実施した。	38,594千円(58,819千円のうち)	-	-	-	-	-	-	-	-
学校教育課				地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	子どもが安心して教育を受けることができるよう、スクールガードリーダーを配置し、巡回指導など子どもの見守り活動を行った。	197千円	-	-	-	-	-	-	-	-	1-7
防災危機管理課				自主防災組織等促進事業	更なる地域防災力の強化を図るため、防災出前授業やPTA・地域を対象とした講演会を開催するとともに、市内全域における自主防災組織の立ち上げ及び活動等に対する支援を行った。	5,482千円	自主防災組織率	98%(26年度)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	1-5
72		【富海地域】小中一貫教育の推進(市内全域からの児童生徒受入れとその支援、指導専門員の配置、ICT機器の活用等による英語教育の充実、空き教室の有効活用)	学校教育課	【再掲】小中一貫教育推進事業	富海小・中学校において、市内全域から児童生徒を募集した上で、英語教育を充実させた小中一貫教育に取り組みとともに、公共交通機関により通学する児童生徒の通学費用の1/2を補助した。	7,247千円	富海小中学校の児童生徒数	87人(26年度)	92人	93人	108人	120人	64%	3-1	
			学校教育課	【再掲】学びのイノベーション推進事業	小規模校における児童の自主的な学びを充実させるため、大学との共同研究により、ICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行った。	400千円	タブレットを用いた年間平均授業時間数(富海小中、向島小)	-	97時間	158時間	194時間	100時間	194%	3-1	
			建築課	市有三世代住宅建設事業	三世代住宅敷地造成及び市有三世代住宅建設の工事を実施し、入居者の募集を行った。	137,186千円	-	-	-	-	-	-	-	-	5-5
			市民活動推進課	【再掲】中山間地域振興事業	3名の地域おこし協力隊の藍による富海地域おこしの活動を支援した。また、富海地域において住民主体で取り組む地域活性化事業を支援するため、富海地域活性化協議会及び(一社)とのみまづくり社に対して補助を行った。【推進交付金】	43,911千円	-	-	-	-	-	-	-	-	6-2
			おもてなし観光課	海水浴場管理事業	海水浴場の開設に当たり、管理運営に関する経費を支出した。また、水洗トイレの新設に着手した。	16,344千円	-	-	-	-	-	-	-	-	4-6
73	【向島地域】地域の拠点形成と活力ある学校づくり(向島公民館の建替、ICT機器の活用等による「向島小学校・複式学級」における授業の充実等)	生涯学習課	向島公民館建替事業	旧向島公民館の解体工事を行い、第2期土地造成工事を行った。	45,189千円	向島公民館の利用者数	10,130人(26年度)	9,363人	7,130人	7,311人	12,000人	-151%	3-2		
		学校教育課	【再掲】学びのイノベーション推進事業	小規模校における児童の自主的な学びを充実させるため、大学との共同研究により、ICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行った。	400千円	【再掲】タブレットを用いた年間平均授業時間数(富海小中、向島小)	-	97時間	158時間	194時間	100時間	194%	3-1		
		学校教育課	【再掲】研究指定校事業・教育研究プロジェクト事業	複式学級を有する向島小学校において、学力保障と学級の安定化のために、教科の専門性を持った複式学級補助教員1名を配置し、個に応じた指導の充実を図った。	2,136千円(3,021千円のうち)	-	-	-	-	-	-	-	-		
74	【小野地域】地域の拠点形成づくり(小野公民館の建替推進、「地域の夢プラン」作成の支援等)	生涯学習課	小野公民館建替事業	新公民館建設予定地の敷地測量設計を行った。	4,147千円	小野公民館の利用者数	10,331人(26年度)	11,866人	10,667人	14,967人	12,000人	278%	3-2		
		市民活動推進課	「夢プラン」策定・実施の支援	平成28年度に策定した「夢プラン」の実現に向け、プランに掲げた4項目ごとのワーキンググループをつくり活動した。また、2ヶ月に1回協議会を開催し、活動の報告や情報共有等を行った。	-	小野小中学校の児童生徒数	218人(26年度)	211人	225人	215人	218人	99%	6-2		
75	【野島地域】島外からの交流活動の促進等による活力創出(交流イベント等への支援、野島小・中学校への校区外通学支援、離島航路運賃への支援等)	市民活動推進課	【再掲】離島振興事業	野島住民の生活を支援するため、野島～三田尻航路の旅客運賃の一部を助成した。(野島の浜市は荒天のため2回とも中止)	2,352千円	-	-	-	-	-	-	-	-	6-2	
		学校教育課	茜島シーサイドスクール事業	野島小・中学校の「茜島シーサイドスクール」に渡船通学する児童生徒の渡船費用の半額を補助した。	766千円	茜島シーサイドスクール事業の児童生徒数	5人(26年度)	6人	8人	12人	8人(改訂前5人)	233%	3-1		

「防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における取組内容別の主要事業一覧

基本目標	施策	No	取組内容等	実施事業(H29)				重要業績評価指標(KPI)					総合計画関係施策NO.			
				担当課	事業名	事業概要	決算額	項目	現状値	実績値				目標値(H31)	進捗率(%)	
										(H27)	(H28)	(H29)				
5 元氣みなぎるコンパクトシティの形成	①地域の安心・安全を確保する基盤づくり	76	介護予防の推進 (1次・2次予防事業の実施、介護予防・日常生活支援総合事業の実施)	高齢福祉課	介護予防・日常生活支援総合事業 その他諸費(審査支払手数料)	要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とするため、介護予防・重度化防止の取組や高齢者を支え合う地域づくりに向けた新たなサービスを推進した。「介護予防・日常生活支援総合事業」で対象者が利用した訪問事業、通所事業に係る審査・支払事務に係る手数料を支出した。	226,115千円 (226,433千円のうち)	地域包括支援センター相談件数	35,771件 (26年度)	37,956件	38,174件	38,106件	39,000件	72%	2-4	
		77	認知症施策の推進 (「地域、職域、教育現場」での講座の開催等による認知症サポーターの養成、認知症初期集中支援チームの設置による包括的・集中的な初期支援の実施)	高齢福祉課	介護予防普及啓発事業 認知症総合支援事業	認知症についての普及啓発や介護予防のための筋力アップ教室等の開催に係る経費を支出した。 認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェの開催、ケアに関わる専門職のスキルアップを図った。	318千円 (1,070千円のうち)	認知症サポーター数(累計)	3,073人 (26年度)	3,831人	4,279人	5,055人	6,000人	68%	2-4	
		78	地域ケア会議の充実 (個別、圏域別、全市的、それぞれのレベルに応じた重層的な地域ケア会議の充実)	高齢福祉課	地域ケア会議推進事業	個別、圏域別、全市的、それぞれのレベルに応じた重層的な地域ケア会議を開催します。	26千円	-	-	-	-	-	-	-	-	2-4
	②ストックマネジメントの強化	79	公共施設マネジメントの推進 (再編・長寿命化・効率化による公共施設の最適化)	行政経営改革課	公共施設マネジメント事業	公共施設に関する情報を電子化し一元的に管理し計画的な保全を推進するため、「公共施設保全システム」を導入した。	2,542千円	公共施設の統合・複合化件数	- (年度)	-	-	-	-	2件 (5年間の累計)	0%	6-5
		80	空き家対策の推進 (管理不全な空き家の適切な指導、所有者への適正管理の啓発、空き家を有効に活用するための取組の実施)	生活安全課	空家等対策事業	所有者等自らによる空き家の除却、管理、利活用の促進を図るため、空き家セミナー等の開催や危険空き家解体費補助金を創設し、山口県宅建協会防府支部と空き家対策についての協定を締結し相談窓口を拡充した。また、管理不全な空き家については、所有者へ改善に向けての助言等を行うとともに、地域と協働した対策を実施しました。	5,548千円	-	-	-	-	-	-	-	5-5	
	③携や産広・域学連携金と推の進連	81	市民活動団体の組織力の向上 (ボランティアリーダー・ボランティアコーディネーターの育成、登録紹介制度の構築等による市民・市民活動団体のマッチング支援)	市民活動推進課	地域協働支援センター運営事業	地域協働支援センターの運営に関する経費として、管理運営委託料やフロア賃借料等を支出した。	107,667千円	市民活動支援センターの登録団体数	214団体 (26年度)	201団体	193団体	191団体	240団体	-88%	6-3	
		82	協働を推進する仕組みの拡充 (協働事業提案制度の構築と制度の効果的な運用、市民説明会の実施による制度の活用促進)	市民活動推進課	市民参画協働推進事業	防府市協働事業提案制度の運用を開始し、防府市協働事業推進委員会による審査結果を基に、3件の協働事業候補の採択を行いました。	571千円	-	-	-	-	-	-	-	6-4	
		83	大学や企業との連携の推進 (県内大学との共同研究等の実施、地元企業との協働の取組の実施)	学校教育課	【再掲】学びのイノベーション推進事業	小規模校における児童の自主的な学びを充実させるため、大学との共同研究により、ICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行った。	400千円	県内大学と共同研究等の実施件数	3件 (26年度)	3件	4件	3件	15件 (5年間の累計)	67%	3-1	
				総合政策課	学公連携推進事業	山口県立大学との学公包括連携協定に基づき、研究事業を行った。	1,000千円								6-4	
	84	多様な都市間連携の推進 (近隣都市(山口市・周南市・宇部市等)との都市圏づくりの推進、観光・防災等の施策に応じた様々な連携)	総合政策課	山口県央連携都市圏域の取組推進	山口県央連携都市圏域で8つの重点プロジェクト(広域観光資源創出、圏域情報発信、移住・定住等)を推進するチームを設置し、交流人口の創出につながる取組について検討した。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6-6	
おもてなし観光課	観光振興協定事業	防府市・周南市観光連携推進協議会の活動の中で、両市合同の観光PRを岡山市で行った。	1,178千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-6		